



秋田県立秋田南高等学校同窓会会報
「南翔」 第59号

題字揮毫

鈴木 義信 氏(4期・東京支部) 書道家



写真提供 (株)岩田写真 岩田幸久(21期生)



同窓会長就任の挨拶

秋田県立秋田南高等学校同総会
会 長 山岡 緑三郎(3期)

秋田南高等学校同窓会【南翔】会員の皆様には、ご健勝にお過ごしのこととお慶び申し上げます。平成25年5月11日に開催された同窓会総会にお

きまして10代目の会長に選任され就任いたしました。

会員各位のご協力、ご支援を頂きながら同窓会運営に当たって参りますのでよろしくお願い申し上げます。平成24年10月5日に厳粛かつ盛大に挙行された母校創立50周年記念式典、700名を超える方々にご出席いただいた記念祝賀会は、いまでも心に熱い気持として残っています。式典当日に菅原晟前同窓会長より佐藤健公校長へ目録が贈呈されました。同窓生からの寄付金、同窓会教育振興基金の繰入金等の収入総額21,217,353円(募金最終集計日:平成25年6月26日・募金目標額20,000,000円)の中から学校へ①「校訓独立自尊の石碑」の建立、②吹奏楽部への高額楽器3点の寄贈、③教育環境整備事業として各種設備、器材提供により、快適で生徒の向学心を助長するよう役立ててもらうため12,000,000円が寄贈されました。学校の要請により平成25年度分としては、2,000,000円を学校へ送金しました。

今年の母校の文武両道の活躍は、目を見張るものがありました。進学では、東北大現役合格20名はじめ国公立大への合格者数の躍進、サッカー部全県高校総体での秋田商業を破っての悲願の初優勝、剣道部男女、アーチェリー男女の優勝、インターハイ出場と見事な活躍を見せてくれました。バスケットボール部は、決勝で能代工業

に敗れましたが、ベスト8の秋田西高戦では、佐藤健公校長の計らいで過去に例を見ない3年生全員による応援の中、延長戦1点差勝利、正に北東北インターハイ出場を懸けた西高戦のまさかの1点差負けの雪辱を晴らす一戦に、応援に参加した3年生たちは、何を感じてくれたのでしょうか。すべての活躍を披露することは出ませんが、平成25年8月10日に開催された【南翔の集い】で佐藤健公校長の挨拶の中で本日吹奏楽部が、見事秋田県大会の最優秀金賞を受賞したと報告されました。東北大会、全国大会での健闘を祈るばかりです。

いま母校秋田南高校は、広く秋田の発展に貢献できる人材の育成を目的とした新しい形の中高一貫校設置を求める要望書を、秋田県米田教育長に提出したと聞いております。現在の日本は、大きな変化の渦の中にあるといわれています。秋田県においても少子高齢化、人口減、グローバル化(TPP)による農業への影響等の問題を抱え、30年後には人口70万人、その時、15～64歳までの労働力は限りなくゼロに近づくと予測されています。福澤諭吉翁は、このような大変化に求められるのは、学問によって、ものごとの真の姿を理解し、それにもとづいて自ら判断する実学の精神【独立自尊の精神】に立ちかえり自分の頭で考えることのできる力、新しい状況を正しく判断し自らなすべきことを的確に選択していくことが大切だと言われています。我々同窓生、母校秋田南高校で学ぶ生徒は、初代校長信太四郎先生の唱えられた【独立自尊】の精神を引き継ぎ予測される大きな変化に全力で向かっていこうではありませんか。微力ながら努力してまいりますのでよろしくお願いいたします。

「南翔」通常総会報告

平成25年5月11日(土曜日)、秋田パークホテルで「南翔」通常総会が開催されました。菅原同窓会長の挨拶から始まり議案として24年度事業報告並びに収支決算報告(創立50周年記念事業収支決算を含む)と会計監査報告、25年度事業計画(案)、収支予算(案)を審議し満場一致で可決承認されました。

また、平成27年度の同窓会創立50周年実行委員会の立ち上げについて会長から説明がありました。実行委員会の活動として記念事業計画(セレモニー、祝賀会)の策定、募金活動などを具体化していきます。

その後任期満了に伴い役員改選が行われ新役員が満場の拍手で承認されました。

新役員は次の通りです。

会 長	山 岡 緑三郎(3期)
副会長	保 坂 タツ子(2期) 会報部会
	澤 井 澄 夫(7期) 渉外部会
	柴 田 守(8期) 総務部会
	畠 山 佳 男(19期) 企画部会
幹 事	大 窪 天三幸(2期) 再 任
	中 川 勉(3期) "
	鎌 田 宣 男(10期) "

詳細については南翔ホームページに掲載

なお、同窓会設立50周年実行委員長には菅原前同窓会長が就任し事業推進にあたります。

総会終了後、午後5時から懇親会に移り学校からの来賓として佐々木副校長、寺谷隆志事務長(11期)、高橋政晶先生(18期)、吹奏楽部顧問の高橋理先生がご出席くださいました。山岡新同窓会長の挨拶に続き、佐々木副校長からは「南高校は創立以来進学校として学力で高い評価を受けているが決してそれに満足していない。生徒たちにはまだまだ伸びしろがある。部活動においても全国で優勝できるよう精進を重ねて行きたい」という力強いご挨拶を頂きました。乾杯の後出席者は少ないものにぎやかに歓談が始まり久しぶりに会う同窓生や顔なじみの同窓生の方々、学校の先生方と話が弾み時間を忘れるほどでした。

今回の出席者は40名にも満たないほどでした。「南翔の集い」にはたくさんの同窓生が参加していただきますが、同窓会の運営に対して関心が低いことが大変残念でなりません。多くの同窓生が総会に出席していただけるよう対策が必要かもしれないと思いました。また、家路に着く途中何かもう一つ足りないと感じました。それは恒例の校歌斉唱がなかったことです。この二重の残念な気持ちで帰り道に校歌を口ずさんだ同窓生が私の他にもきつといたことを願っています。

雅楽代 昭子(16期)



総会風景



左から澤井副会長・山岡会長・柴田副会長・畠山副会長



退任の挨拶 菅原前会長

北日本コンピュータサービス株式会社

URL : <http://www.kitacom.co.jp>
 本 社 : 〒010-0013
 秋田市南通築地15番32号
 TEL : 018(834)1811
 FAX : 018(834)1815
 関東支社 関西支社 九州営業所

**渡辺博人社会保険
労 務 士 事 務 所**

社会保険労務士 渡 辺 博 人(12・F)
 秋田市桜ガ丘二丁目4番9号
 TEL 018-831-5280
 FAX 018-831-5287



ICTでお客様の未来を応援
spirit of innovation

株式会社フィデア情報システムズ

代表取締役 菅原 晟(第1期F組卒)
 取締役 金澤 邦雄(第14期I組卒)
 他 卒業生22名

〒010-0951 秋田市山王三丁目4番23号
 TEL : 018-883-0200 FAX : 018-883-0209
<http://www.fisys.jp/>

「南翔の集い」を終えて ～実行委員として参加して～ 雑感

6期 女性幹事(キャンディーズ)

「南翔の集い」開催まで40日と短い期間でしたが、去る8月10日大過なく開催できました。

当番期から同期の本多氏が実行委員長となり、私たちは実行委員として精一杯バックアップし、会を成功させたいと活動しました。まずは「集い」参加者がいないと開催できません。

「集い」参加者を集めるにあたり、2つの課題がありました。

1つ目は開催日が8月10日であったこと。2つ目は準備期間が40日と短期間であったことです。

開催日はお盆前で皆忙しい時期であり、更に「雄物川の花火大会」の日でもありました。毎年10万人もの人出があるという花火大会です。一昨年は花火大会過ぎの8月中旬に開催していました。また、昨年10月の秋田南高校創立50周年記念祝賀会同時開催の盛り上がりも記憶に新しい中、まだ1年も経っていないのに参加者が集まるか大きなプレッシャーになりました。

日程については同窓会役員が決めて企画部と当番期が実行委員となり準備を進めることになっているそうです。準備のための打合せは7月1日に召集あり、出席者は同窓会企画部役員と当番期(6期)と同窓のホテル担当者の計8名のみでした。この人数で準備するのかと不安でしたが、(かつての)南高生はポジティブ!畠山副会長(企画部担当)の準備宜しく、テキパキと役割分担が決まりました。

それから忙しい日々が始まりました。私たち6期は「同期参加50人」を目標に掲げ、7月12日に決起集会(=飲み会)を企画し、そこでクラス毎担当を決め参加を呼びかけることにしました。更に秋田魁新報に広告掲載を提案、7月後半に掲載の運びとなりました。



次の打合せの7月23日からは16期、26期も加わり何とか実行委員会の形が整いました。この時点で参加申込者はなんと一桁との報にじえじえじえ!当番期

と案内発送先へ個別電話作戦を開始しました。早速活動しましたが明るい返事は少なく「参加したことがない」「花火等先約ある」「案内が遅くすみません」、「お盆前で忙しい。孫が来る等々」「少しの時間、都合つけられませんか」こんなやり取りに家族も呆れ顔でした。



さて、そうこうしているうちに「同期の和」の中での口コミも拡がり、徐々に参加申込も増え、一昨年並みの参加人数に到達したのは8月6日でした。同期は40名以上となり実行委員長共々ホッとしました。

8月9日会場にて最終打合せ、8月10日「南翔の集い」本番を迎えました。参加人数は142人になりました。私たちは受付担当だったため、会途中からの参加でしたが会場内はご来賓の方々も先輩も後輩も和気藹々と語り合いとても和やかな雰囲気でした。若い同窓会「南翔」っていいな!と思いました。実行委員長が先輩方によくやったと誉められたと聞き嬉しかったです。

この40日間を終えて感じたこと、次回に期待したいことを記します。

- 1、日程は半年以上前に決定し告知してほしいと思います。毎年〇月〇日 第〇曜日 午後〇時～ と決めるのも一考かと思います。
- 2、開催案内・告知は同窓会会報部会と連携し、同窓会報と同時に発送すると効果あると思います。今回かなりの人に電話しましたが、「南翔の集い」がまだまだ認知されていないことを痛感しました。ちょうど同窓会報募金特集号が発送された時期と重なっており、「集い」案内が同封されれば告知できたのにと折角の機会損失を残念に思いました。また、秋田魁新報への広告掲載は一定の効果があったので続ける価値があると思います。
- 3、男女共学校なのに女性の参加が少ないので「集い」認知機会を増やし、今の「期毎当番制」を定着させることにより徐々に向上していければよいと感じました。最後に我が母校がとても良い学校に成長していることと、「南翔」はまだまだ伸び代があると再認識できた。「南翔の集い」に感謝! 来年も「南翔の集い」に“け”

成人記念 婚礼記念 入学記念 卒業記念
百日祝い お宮参り 七五三 還暦 家族写真
各種レンタル衣装も取り揃えています。
(成人振袖、七五三など)

写真には毎日を「幸せ」にする不思議な力があるんです

岩田写真
代表取締役社長 岩田幸久 第21期B組卒
http://www.iwataphoto.tv/

中通本店/秋田市中通1-3-30 ☎0120-24-5015
こども写真館
イワタフォトスマイリー山王店/秋田市山王新町1-19 ☎0120-24-5026
イワタフォトスマイリー御所野店/秋田市御所野下堤2-1-13 ☎0120-24-5025
総合お問い合わせ先 ☎0120-24-5015 毎週水曜定休

Kosharu&Mise
Hand Made Jewelry Shinoda

代表 篠田大祐 (26期)

こしやる店 篠田宝飾
〒101-0001
秋田市中通6丁目19-3
Tel.018-836-5486
営業時間9:30~19:00
毎週月曜・第3日曜定休
こしやる店 検索

秋田諸越粉 菓子種一式 そば粉製造元

株式会社 畠山製粉所

代表取締役 畠山佳男
第19期F組卒

〒010-0942 秋田市川尻大川町12-58
電話 018(862)4858・FAX 018(862)8717
E-mail seifun@cna.ne.jp

インターハイ出場報告

剣道部

剣道部男女団体インターハイ出場

平成25年6月2日、県立武道館で全県総体女子団体戦の決勝が行われた。先鋒が勝利し、その後引き分けが続きリードしたままの大将戦。相手の猛攻を凌いで、女子団体は連覇を達成した。昨年の初優勝から更に前進することができた。女子優勝の歓喜に浸る間もなく、男子団体戦・決勝が行われた。先鋒から一進一退しながらの大将戦、それでも決着がつかず、代表者戦に。大将が踏ん張り男子団体は4年ぶりの勝利。初のアベック優勝を成し遂げることができた。創立50周年にこれを目標としながら、昨年は悔しい思いをただけに、この勝利の瞬間は忘れ得ぬものとなった。

男女団体でインターハイ出場が決まり、全国での活躍が部の目標となり部員の意識が徐々に高まっていくのが感じられた。インターハイ前には熊本・長崎・福岡に遠征、強豪校の胸を借りた。仕上げに福岡県で開催された「玉竜旗大会」に出場。参加校数は女子396校・男子574校、剣道界最大の大会。その中で本校は男女ともにベスト16に入り、インターハイに向けた準備が整った。佐賀県で開催されたインターハイには男女揃って堂々と入場し、新たな一歩を感じた。大会では女子団体で予選リーグで圧勝し、16入りを果たした。男子団体は予選リーグで惜敗したが存在感を示すことができた。



インターハイ出場にあたり各方面の同窓会の皆様に多大なるご支援を頂き部員は力を発揮できました。厚く御礼を申し上げ、今後更に研鑽を重ねてまいります。

監督 湯澤 寛(18期)



サッカー部

創部41年目の快挙

サッカー部は、昭和47年11月、当時2年生でした10期生の並々なぬ努力と情熱により同好会としてスタートいたしました。実に学校創立から11年目のことで



した。以来サッカー部は、6回の準優勝を刻み、創部41年目の平成25年度全県高校総体において初めて優勝することが出来ました。過去6回は経法附、秋商、西目、新屋等との決勝戦において涙を呑み、今回、7度目の挑戦により伝統校である秋商を3-2で破る快挙を成し遂げました。昭和37年の学校創立以来、団体競技としては初の優勝であり、サッカーに関わった同窓生として後輩の活躍を誇りに思うとともに同窓の皆様に優勝報告できる喜びをかみしめております。決勝戦は、開始早々から主導権を握り、終盤には秋商に得点されたものの最後まで足を止めることなく内容のある堂々とした戦いでした。

創部期の大恩人 杉山泰治元PTA会長に優勝報告

杉山さんは、生徒のサッカーに懸ける熱い思いを実現させるため、時のPTA会長として学校との環境作りに努めた方であり、その後も電信柱にコールタールを塗った手製のゴールポストを野球場の隅に作ってくださるなど物心両面からサッカー部を支えてくれた創部期の大恩人とも言うべき方であります。優勝できたことを息子さん(重直さん10期生吹奏楽部)に伝え、当時のことを話し墓前報告を快諾して頂きました。6月8日(土)内海部長、石崎監督、コーチ2名、選手3名、OBを代表して安井さん(14期生)と一緒に優勝報告をいたしました。当日重直さんは父の遺影を持参し、山王中学校のPTA活動時代から父がサッカーや吹奏楽が大好きだったことなどを懐かしくお話しになっておりました。

元監督 尾形 隆(3期)



～自然を大切に～
 **山岡工業株式会社**
 yamaoka

代表取締役 山 岡 緑三郎
 第3期C組卒

本 社／〒010-1415
 秋田市御所野湯本二丁目1-5
 TEL 018(826)1616
 FAX 018(826)1565
 営業所／北秋田市・横手市・仙北市
<http://www.yamaoka-ind.co.jp/>

住んでからも満足

 HOME

株式会社 **吉兆ホーム**
 代表取締役 吉 田 一 生 (13・F)
 秋田市泉北3丁目4-5

～秋田駅とともに100余年～

株式会社 **関根屋**

代表取締役 金 子 達 也
 25期J組卒

秋田市東通一丁目1番26号
 ☎018-833-6461 FAX018-831-4062

母校だより



運動部活動

硬式野球部

第95回全国高等学校野球選手権大会秋田県大会
2回戦敗退 (2-3大曲)

全県高校総体

サッカー

優勝 (3-2秋田商)

陸上

女子 3000m 5位 鎌田 有希子
(東北高校選手権出場)
男子 400mH 1位 鈴木 景

水泳

男子 総合 2位
100m平泳ぎ 1位 田口 稔基
200m平泳ぎ 1位 田口 稔基
200mバタフライ 3位 相原 康志
400mリレー 3位 田口・松橋・蓮沼・相原
400mメドレーR 2位 蓮沼・田口・相原・松橋
800mメドレーR 3位 田口・井上・蓮沼・相原

剣道

女子 団体 優勝
個人 3位 木村 早希
男子 団体 優勝
個人 2位 筒井 雄大

バスケットボール

男子 2位 (東北高校選手権出場)

アーチェリー

女子 個人 1位 小田嶋 美和
2位 伊藤 安李
3位 佐々木 千夏
(東北高校選手権、インターハイ出場)
男子 個人 1位 吉田 卓
2位 大野 優太
3位 福田 元気
(東北高校選手権、インターハイ出場)

バトミントン

女子 個人ダブルス ベスト8 庄司・森本組

山岳

4位 (会場:鳥海山域)

東北高校選手権

サッカー

ベスト4 (インターハイ出場)

水泳

男子 100m平泳ぎ 6位 田口 稔基

剣道

女子 団体 5位
男子 団体 5位 (インターハイ出場)
個人 優勝 筒井 雄大

陸上

女子 3000m 21位 鎌田 有希子
男子 400mH 準決勝敗退 鈴木 景

アーチェリー

女子 団体 決勝ラウンド 1回戦敗退

男子 団体 決勝ラウンド 1回戦敗退

バスケットボール

男子 1回戦敗退

インターハイ「北部九州総体」

剣道

女子 団体 ベスト16
男子 団体 予選リーグ敗退
個人 3回戦敗退 筒井 雄大

サッカー

1回戦敗退

アーチェリー

女子 団体 予選敗退
個人 村上 若奈・小田嶋 美和・伊藤 安李
佐々木 千夏 以上予選敗退
男子 団体 予選敗退
個人 大野 優太・石井 義志・福田 元気
吉田 卓 以上予選敗退

文化部活動

吹奏楽部

全日本吹奏楽コンクール第55回秋田県大会

金賞 高橋紘一賞

全日本吹奏楽コンクール第56回東北大会

金賞 (全国大会への代表ならず)

写真部

第37回全国高校総合文化祭

出場 渡邊 悠介

書道部

第31回全県高校書席大会

1等 田口 美里・安藤 志織
2等 佐々木 琴瑞・田口 実李・泉香夏
進藤 菜摘・加藤 悠芽
3等 安田 由里葉

有志

第66回秋田県珠算競技大会

高校生部門団体競技 1位
個人競技 1位 佐々木 綾子



H25秋南祭より (写真提供・棚岩田写真)

レーザー切断加工・総合金属板金加工

アキラ製作所

代表取締役 林 勇一

第24期C組卒

〒010-1941
秋田市川尻町字大川反170-34 秋田市工業団地(協)内
TEL: (018) 823-2432 FAX: (018) 864-4264
URL: http://www.akira-ss.co.jp/ E-mail: info@akira-ss.co.jp

企業経営のパートナー

川村行政書士事務所

所長 川村 良喜

第4期A組卒

秋田市泉中央六丁目5番18号
シャロム泉1F
TEL 824-8171 FAX 865-5383

税務のご相談は……

宇佐見康伸税理士事務所

税理士 宇佐見 康伸 (4・A)

事務所／秋田市中通五丁目6-33

☎018-832-8045

【追悼の記】

故加藤三夫先生 平成25年3月3日歿 享年84歳

=先生から教わった人生訓=

『幾何学・図形問題を解く鍵は補助線。人生でも友人などの補助線が重要。』

同窓会名簿を見ると先生は、1期、2期、5期、12期でクラス担任をされ、一方で吹奏楽部顧問もされていました。吹奏楽顧問として、先生は故高橋勉先生と共に奔走され、昭和51年の全日本吹奏楽コンクールで初の金賞受賞に導いてくれた影の立て役者でした。

先生は、それぞれの同期会や吹奏楽部OB会にはまめに出席されて、よく呑み、よく語り、よく歌い私たちの教え子の成長を喜んでいました。

平成8年9月14日に旧校舎解体の前にして学び舎に思い出を刻むために行った5期生への数学の授業で、先生は「ピタゴラスの定理」をとりあげて「幾何学・図形問題を解く鍵は、補助線だよ。人生でも友人などの補助線が重要なんだよ。」と説いてくれました。

私たちにとって、恩師一人ひとりが大切な補助線になっています。

先生、素晴らしい人生訓ありがとうございました。

故野口養吉先生 平成25年3月19日歿 享年88歳

=先生が作詞した応援歌「秋南賛歌」=

先生は、学校創立から19年間南高校で教鞭を執った。古文の先生であった。

昨年5月、創立50周年にあたり初代校長信太四郎先生の墓参にご一緒いただいた折り、広照寺(美郷町六郷)の大広間で中沢先生とお二人で信太校長先生との尽きることのない思い出話は聞いて大変興味深いものでした。先生は学校の周年行事や同窓会行事等でご一緒する度に、南高校の草創期のお話を熱く語られ、今日の南高校の隆盛を誇らしく思い心から喜んでいました。そしてお酒がすすむと自らステージに上がり、この「秋南賛歌」を歌われる南高愛にあふれた恩師でした。

「秋南賛歌」は先生が作詞、小林清人先生が作曲された応援歌です。校歌が出来るまで在校生が一番多く歌った南高校のシンボルソングで、私たちにとっての青春の応援歌です。

早緑清き 鳥海の 雲に嘶く 若駒よ
腕をふるう 時きたる 尽くせベストを もろともに
秋南 秋南 我が秋南

先生、素晴らしい賛歌ありがとうございました。

鈴木 力雄 記・合 掌

秋田市北部支部交流会開催の報告

本多 秀文(6期)

7月6日(土) ホテル大和にて第27回秋田市北部支部交流会が、同窓会から山岡会長、柴田副会長、教育振興会鈴木会長、男鹿支部武内支部長、そして南高校からは佐藤校長・煙山教諭にご臨席いただき、38名の参加で賑々しく開催されました。佐藤校長からは現在南高校は、学業にスポーツに成果をあげ躍進中との近況報告を頂きました。今回会場内に「第85回全国高校野球秋田大会・秋田南高等学校初優勝おめでとう」のポスターを貼りめぐらしました。これは当会幹事で新聞店経営の9期加賀谷毅さんが、10年前第85回大会で母校が決勝まで進んだ時、魁新報が準備したポスター(残念ながらお蔵入り)を後生大事に持っていたもので、「いつか甲子園で母校の校歌を」を夢見ながらワイワイ楽しく交流を深めることとなりました。男鹿支部武内支部長から中締めをしていただき、それぞれ土崎の夜の街へ散らばり無事交流会が終わりました。

「同じ地域で同窓と知らずにいるのは寂しいネ」から始まった交流会、年1回7月の第1土曜日と決めて今年で27回目。同級・同期・同窓の良き縁を大切にこの後もこの輪をさらに広げて行きたいと思っております。

.....



毎年、異常気象が話題になりますが、今年もやっぱりというか、ありました。秋田は田沢湖地区の土石流、埼玉・千葉の竜巻、自然の脅威に慄然とします。

さて、20年来会報スタッフの若返りを図ってきたのに、何の因果(?)か会報南翔の担当になりました。私は4月1日から103日間の世界一周船旅を終えたばかりですが、スタッフ一同全力を尽くします。尚、訪れた世界遺産や洋上生活等は次号から紹介致します。

保坂 タツ子(2期)

同窓会
事務局〒010-1437 秋田市仁井田緑町4の1
秋田県立秋田南高校内
電話 018-833-7431

'Be a blast of wind'
厚生ビル管理株式会社
株式会社 光 風 舎

代表取締役社長 加 藤 寛
第9期E組卒

〒010-0911 秋田市保戸野すわ町6番16号
TEL 018(823)4061
FAX 018(823)4074
E-mail: kosei@kosei-buil.co.jp

ソフトウェアの受託開発
ネットワーク監視システム

株式会社 エイチ・アイ・ティ
Human Interface Technology

代表取締役 川合 俊昭 5期E組卒
システム部 瀬川 邦好 23期G組卒
総務部 渋谷 暁子 31期J組卒

〒010-1623 秋田市新屋町砂奴寄4-11
秋田県産業技術センター内
TEL 018-895-5515 FAX 018-895-5516
http://www.a-hit.co.jp

今時代は電子書籍

iPad/iPhone用書籍アプリ制作・販売代行

株式会社 くまがハ印刷

代表取締役 熊谷正司(4・A)

秋田市中通六丁目4-21
☎018(833)2220(代) FAX(833)6732